
スポンジ・ボブ *短編集*

凜瑚

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

スポンジ・ボブ *短編集*

【Nコード】

N7359K

【作者名】

凜瑚

【あらすじ】

ハンバーガーショップ「カニカーニ」でバイトをしているスポンジボブ、

そしてその仕事仲間のイカルド、店長のカーニさん。

親友のパトリック、サンディ・・・

場は、時に店、ポート教習所、外・・・

とてもハチャメチャなスポンジボブの一日一日を短編でお送りします。

スポンジボブ、遅刻の巻、前編（前書き）

初投稿でおかしいところがあるかもしれないがwどうぞ！

「い、いやあ。何にも言っていないですよ？」

「そうガニか。にしてもスポンジボブは遅いな！この分給料から引いてやるガニ！！！」

「それがいいですね！」

「さあ！働くガニ！お客がまつてるガニ！！！！！！！」

まあ、そんなことになるのも無理はない。今日はとても混んでいる。それに、スポンジボブは出勤時間から30分も遅れている。

「はあ。わしゃ哀れ（あわ）じゃ・・・レジ係とフライ係と一緒にやらにやああかんのだからな！！！」

「イカルド、頑張るガニ。スポンジボブの給料からひいたお金をお前の給料に足すガニ。」

「カーニさん！ありがとうございます！！！」

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

「もう待ちくたびれたガニ。スポンジボブを呼んでくるガニ！！！」
「いつてらっしゃーい！！・・・あ、カーニバーガーですね。1ドル98になります。」

続く

スポンジボブ、遅刻の巻（前編）（後書き）

こんにちは！凜瑚りんこです 初投稿のお話、どうでしたか？
感想をくれるとうれしいです

もっと長くしろー！などもokですwww

さて、次の話はカーニさんがスポンジボブのもとへ動きます。

明日？には出来るだけ投稿します・・・。

では、感想お待ちしております。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7359k/>

スポンジ・ボブ *短編集*

2010年10月8日23時40分発行